
勇氣

真貴人

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

勇気

【Zコード】

Z0476D

【作者名】

真貴人

【あらすじ】

高校受験に失敗してから、引き籠つて2年ちょっと・・・。その間、親とはマトモに話していない・・・。好きな時間に起きてはパソコンに向かい、オンラインゲームに没頭する日々・・・。何の疑問も感じなかつたんだ・・・。

高校受験に失敗してから引き籠つて2年ぶりと・・・。

その間、親とはマトモに話していない・・・。

好きな時間に起きてはパソコンに向かってオンラインゲームに没頭する日々・・・。

何の疑問も感じなかつたんだ・・・。

そんな有る日・・・

いつもの様に深夜までオンラインゲームに没頭している彼。

「よーし。もうすぐ2次職に就けるぞ・・・。」

時刻は既に午前1時を過ぎていた

「このガーボイルを倒せば・・・。」

その時・・・

「ああああああああああああああ

女の声と思われる悲鳴が聞こえた

「え、なんだ・・・今の・・・

「ちよつとROMのね。」

ゲーム内の仲間にそう告げ、窓を開ける彼。

するとい、見るからに不良と言つた雰囲気の男一人と、女子高生一人が対峙してゐるではないか…。

「・・・ど、どうしよう。」

言葉とは裏腹にそれほどの危機感を感じては無かつた。

長い間の引き籠り生活により、『普通の感覚』を失つてゐるのだろう。

3

とりあえずどうして良いか分からず、オンラインゲームの仲間に相談する彼。

「まじ? 何それ?」

「急に面白いネタ言つなよカイン!!まあ、通報じゃね?!!

「そんな事より早く狩りしようぜ」

面白半分に返つてくるレス。当たり前と言えば当たり前だ。

所詮彼らにとつても他人事なのだし、知つたことでは無いのだから・

・・・。

「さうだね・・・狩り、続けよつか・・・」

「でも、一応通報しといた方が良いんじゃないかな?」

一番信頼できる仲間にそう言われ、

止むを得ず親に通報を頼む彼・・・。

彼は一応携帯電話は所持していた。だが、自ら掛けよつとは思わなかつた・・・。

面倒に関わるのが『めんだったのだ・・・。

何より、誰かと『直接』話すのが嫌だったのだ・・・。

「つて分けなんだよ・・・。」

「・・・」

父親は憐憫と疑惑の目を向けている。

2年ぶりの会話がこんな形はなんと皮肉なのだろうか・・・。

「わかった・・・」

そつと聞いて父は視界の前から消えた・・・。

まるで彼を、生ゴミでも見るかの様に軽視する・・・。

「よし、俺の出来る事はやつた。ゲームだゲームだ……。」

だが、父は通報などはしていなかつた……。

彼は、親にも見捨てられていたのだ……。

親にも信じてもらえなかつたのだ……。

後日、その女子高生の一人はレイプされたショックから自殺した……。

もう一人の女子高生はその時の恐怖からか外に出られなくなつたらしい……。

一日中意味不明な事を呟いてるらしい……。

彼が少しの勇気を出していれば……。

彼がもつと早く通報していれば助かつたかも知れない……。

「…せたして、アーリン倒してやる。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0476d/>

勇気

2010年11月2日20時57分発行